

合作お楽しみ情報 その1

かもいようちえん

園長 今井恵子

作品展委員 桑原 久保寺 高知

かもいようちえんの行事は生活の延長線上に存在します。行事に向けて活動するのではなく、生活の深まりの先に行事があると考えています。それは、作品展の合作活動でも同様です。自由保育の深まりの中からイメージを共有し、『ごっこ遊び』『制作活動』『クラスや学年での話し合い』と教師のサポートのもと『遊び(学び)』を深めています。今年もたくさんの遊びがある中から、次第に思いが膨らんでいった合作活動が動き始めています。そんな『はじまり』の姿を少しだけお伝えします。これを読めば当日の見学がさらに楽しくなることでしょう。



小さなきっかけ…

10月21日(月)先生たちが出勤すると、園庭にびっしりと落ち葉が・・・『わあ！！森のようちえん！』『子ども達に見せてあげたい』そんな思いからこの日は掃除をせずに登園を待ちました。「え～なんで～?」「すごーい!」「はっぱがいっぱい!」落ち葉に足をうずめながら歩いていく子ども達。この日は落ち葉を使った様々な遊びが展開されていきました。

落ち葉でこんな遊びが・・・



しゃかしゃか



あったか～い



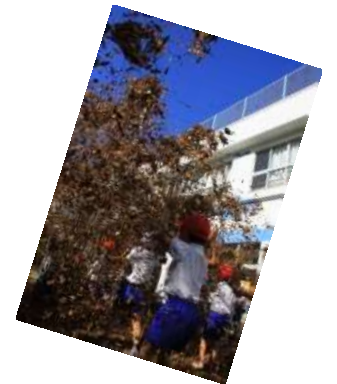
それ～!

「たのしかった～!」「あったかいんだもん」「またあそびた～い」お部屋に戻ってきた子どもたちからはこんなことばがたくさん聞かれました。そんな子ども達の姿を見て嬉しく思った先生たち。子ども達が帰った放課後、いくつもの桶に落ち葉をいれ、翌朝まきました。数日間落ち葉遊びを楽しんでいましたが、だんだんと落ち葉は少なくなり…。『また遊ばせてあげたい。』『あの時の楽しさを感じさせてあげたい。』そんな思いから、どこかに落ち葉はないか、先生たちの落ち葉集めが始まりました。そんな折、鴨居中学校と不入斗公園からたくさんの落ち葉をいただき子どもたちが来る前に大急ぎでまいっておきました。(子どもたちにはナイショです!)



急いでまこう!

たくさんの落ち葉に大喜びの子ども達。「わーい! 葉っぱがいっぱいだ!」「このまえとおんなじ」この日から落ち葉遊びは大盛り上がり。きっとポケットに落ち葉のおみやげが入っていたかもしれませんね。ある日、落ち葉遊びのいきさつを園長先生から聞いたRくんママが落ち葉の沢山ある所を教えてくれて、先生たちは防衛大学校へもらいに行きました。もっともっとたくさんの落ち葉に大歓声! 全園児が落ち葉でいっぱい遊んだ一日。先生たちも落ち葉だらけになって楽しみました。



落ち葉遊びを楽しんでいる中、葉っぱを作り始めた子ども達。「おうちでつくってきたよ」と持ってきてくれるお友だちもいて…。ホールの『はっぱのポスト』に嬉しそうに葉っぱを入れていた子どもたちです。「ホールも葉っぱいっぱいになりたい」「お外と同じで遊べる」そんな年長さんの声が聞かれ『作りたい!』につながってきました。作品展まであと2週間。動き出す心に期待しています

